

城里町

ふれあいの船事業

第5回

in 北海道

町内の小学校6年生を対象に、「城里町ふれあいの船」事業を実施しました。

北海道の雄大な自然の中の活動や船での集団活動を経験し、通常の学校生活では得られない自然とのふれあいや互いの心のふれあいを通して、心身ともに調和のある人間形成を図ることを目的としたこの事業。

5回目となる今年は合計201人が4泊5日の船の旅に参加しました。

A 班

7月27日(火)～31日(土)

石塚小学校、小松小学校
青山小学校、古内小学校

B 班

8月3日(火)～7日(土)

坏小学校、岩船小学校
北方小学校、沢山小学校
七会東小学校、七会西小学校

第1日目

【午後3時】常北公民館で出発式

出発式では、A班は石塚小学校の永山愛莉さんが、B班では岩船小学校の岡田颯馬さんが参加者を代表してあいさつ。家族に見送られるなか元気に城里町を出発しました。



【午後5時】大洗港着・乗船夕食
出港前に荷物の整理をし、船中で最初の食事をとりました。みんなおいしそうに食べていました。



【午後6時30分】大洗港出港
デッキから見送りにきた人たちに手を振り、いよいよ出港です。

第2日目

【午前6時】起床・レストランで朝食

【午前9時】はがき作成・デッキ&ブリッジ見学

朝食の後、家族あてに送るはがきを書きました。その後、操舵室を見学し、船長さんから説明を受けました。



【午前10時】ふれあいゲーム
リーダーの高校生たちと一緒にゲームを楽しみました。



【午後1時30分】苫小牧港到着
下船後、バスに乗りし、一路洞爺湖へ向かいました。

【午後3時30分】有珠山到着
ボランティアガイドの案内で有珠山火口を散策。噴煙が立ち込める火口で自然の驚異を体感しました。



植林体験では、地球温暖化について考えながら木の成長を願いました。



【午後6時】洞爺湖パークホテル天翔着

ホテルではおいしい夕ごはんを食べ、大きな風呂で入浴。その後、各部屋から洞爺湖湖上花火を楽しみました。



第3日目

【午前6時】起床・レストランでバイキング朝食

【午前10時】尻別川ラフティング(川くだり)



楽しみにしていたラフティング。水パトルでボート流あしさつを互いに交わしながら仲間たちと力を合わせ、自然を満喫し川くだりを楽しみました。

【午後3時】よさこいソーラン体験



よさこいソーラン発祥の地札幌で、大学生のボランティアから指導を受け、踊りを体験しました。みんな汗だくになりながら踊りました。

【午後6時】札幌全日空ホテルで夕食

今日の疲れを忘れさせるシェフの料理を堪能しました。



【午後7時15分】札幌エクセルホテル東急着

花とみどりいっばいの中島公園を望むホテルに宿泊。ゆつくりベッドで疲れをいやしました。

【午前6時】起床
バイキング会場で朝食

【午前10時】旭山動物園到着



みんなが楽しみにしていた旭山動物園では、リーダーを中心に班別行動。エゾシカの森やオオカミの森などで動物の生態を学習しました。

【午後4時30分】苫小牧港着・乗船

いよいよ帰りの船。荷物の整理をし、食事をしました。

【午後6時45分】苫小牧港出港
北海道との別れを惜しみつつ、デッキから船が離岸する風景を眺めました。

第5日目

【午前6時】起床

レストランで朝食

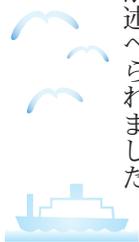
【午前9時30分】感想文作成

船内でふれあいの船体験活動について感想文を書きました。

【午前10時45分】解散式

船内で解散式を行い、旅のまとめとしました。参加者代表のあいさつは、A班が小松小学校の塩谷晴香さんが、B班は七会西小学校の飯村公亮さんが行いました。

最後に子どもたちからリーダーの高校生に対して感謝のことばが述べられました。



【午後2時15分】大洗港着・解散



【午後3時30分】常北公民館到着

ふれあいの船事業を通して、知らないもの同士が互いにふれあい、集団生活におけるルールやマナー等を身につけることができました。また、引率者の高校生の成長も日に日に感じ取ることができ、非常に有意義であったと思います。子どもたちの心の中には、5日間の団体生活で互いに助け合い、認め合い、感謝し合うという気持ちが芽生え、解散式ではそれが深い感動となつて表れました。5日間という短い期間で一人ひとりが成長を得られ、すばらしい旅となりました。